



No.814
2024.11.15

発行：男声合唱団 昴
レッスン会場：
大阪市中央区谷町7丁目1-39
谷町第2ビル308号 ねむかホール
連絡先：090-6058-5652(立川)

昴友の会・うたごえ喫茶 にぎやかに楽しく開催！



2024.11.3 昴友の会主催のうたごえ喫茶(司会は更家さん)



本並さんのオカリナ演奏



最後は輪になって「今日の日はさようなら」



昴の演奏(大島さんの指揮で)

11月3日(日)に、昴友の会主催で3回目となるうたごえ喫茶が開かれました。参加者は、一般11名、友の会9名、団員14名の合計34名でした。

前半の司会を更家さん、後半が千秋さん。途中で本並さんのオカリナ演奏があり、昴の演奏は、大島さん指揮で「地底のうた序章(合唱)・第一章(千秋さんソロ)」「アメイジング・グレイス」の3曲でした。

全体レイアウトが、今回は椅子だけを並べる形に変わりました。

11月～12月の活動予定(会議を除く)

- 11/15(金) 17:30 定例レッスン (時間変更にご注意)
- 11/21(木) 16:30 声楽千秋教室Ⅱ
- 11/17(日) 14:00 特別団員合同レッスン
- ” 15:30 定例レッスン
- 11/29(金) 18:00 日本のうたごえ祭典(特別音楽会他)
- 11/30(土) 13:30 日本のうたごえ祭典(大音楽会)
- 12/1(日) 10:30 日本のうたごえ祭典(合発一般A他)
- ” 14:00 昴友の会定例練習会
- 12/3(火) 15:00 T1・T2パートレッスン
- 12/6(金) 13:30 声楽中村教室
- ” 17:30 定例レッスン (時間変更にご注意)
- 12/10(火) 13:30 声楽千秋教室Ⅰ
- ” 18:00 Br・Bsパートレッスン
- 12/15(日) 16:00 特別団員合同レッスン (時間変更にご注意)
- ” 17:30 定例レッスン (時間変更にご注意)
- 12/19(木) 16:30 声楽千秋教室Ⅱ
- 12/20(金) 17:30 定例レッスン (時間変更にご注意)
- 12/24(火) 14:00 特別レッスン (追加分)

追加のレッスン(予定をお願いします)

15回コンサートに向けての特別レッスン

- | | |
|----------------|---------------|
| 12/24(火) 14:00 | 12、1、2月の第4火曜日 |
| 1/28(火) 14:00 | 14:00～17:00 |
| 2/25(火) 14:00 | 3/2(日)友の会例会後 |
| 3/2(日) 16:30 | 16:30～19:00 |

初めての司会

T2 更家幸雄

うたごえ喫茶の司会は、はじめてで、いつも立川さんの司会ぶりを観ておりましたが、こんなに難しいとは思いませんでした。あらかじめ選曲しておいた曲を、当日のリクエストも交えて、私の分担の時間を歌いました。

途中、本並さんのオカリナ演奏が入ったり、昴の発表の順番が入れ替わったり、リクエストを受け取り、演奏用楽譜を探したり、歌詞カード(追加分)の説明を入れたり、なおかつ、それぞれの曲の解説を入れたり、目の回る忙しさでした。

ホットステーションの方が、宣伝のために来られて、数曲歌われましたが、その指導の仕方、盛り上げ方、歌詞の読み上げ等々、なるほどなあと感心するばかりでした。それと、知らない歌が流れたときに、一生懸命に、司会の身振り手振りを参考に歌われているのが、よく分かりました(歌い出しのタイミングなど)。

いろいろご不満なことも合ったと思いますが、楽しんでいただけたかなと思います。

荒木栄特集

今年、荒木栄生誕100周年記念として、日本のうたごえ祭典でも、「今蘇る荒木栄の歌たち」のステージで、「地底のうた」「心はいつも夜明けだ」「わが母のうた」を全国合同で、また「星よお前は」「仲間のうた」「がんばろう」を会場といっしょに歌い交わします。

昴も、15回コンサート第4ステージ「荒木栄をうたう！」では、坂井さんの構成で、荒木栄の初期の作品から晩年の絶筆作品まで12曲を、特別団員や友の会のみなさんといっしょに歌います。

少しでもイメージが広がるように、三池炭鉱と三池闘争についての資料を掲載します。



三池炭鉱三川坑跡
三池争議 (1960) や炭じん爆発事故 (1963) の場所が三川坑。入口から20mだけ斜坑が残されています。1940年 (S15) 操業開始。1997年 (H9) 閉山まで採炭が行われていました。

三池炭鉱万田坑跡
炭鉱ばやしで歌われる「豎坑櫓」がこれです。施設と設備関係が良好に残っていて、国指定史跡になっています。世界文化遺産の構成資産の一つ。



三池闘争とうたごえ運動と荒木栄

1960年三池闘争時、うたごえ運動は全国から7000人の行動隊が支援しました。現地を中心で活動したのが荒木栄でした。

右は、7月の日うた合同レッスン時、「地底のうた」本番指揮者の高田龍治さんから、参考にと見せていただいた、三池闘争時のうたごえ行動隊ニュースです。(B4版の縮小で字が小さくなりました。当時の雰囲気的一端を感じていただければいいのですが。上の写真の指揮が荒木栄では?)

最近亡くなった宝木実氏は、荒木栄の曲を「労働者の闘いを励ます不屈の意志と情熱にあふれている」と評しています。

三池炭鉱とは

三池炭鉱は、江戸時代から採掘されていて、明治初期からは官営で操業されていましたが、1889年(明治21)に三井に入札で払い下げられました。

労働力不足で、近くに作られた三池集治監(国営刑務所)の囚人労働の歴史もありました。

払下げ時、炭鉱責任者になったのが工部省三池鉱山局から三井鉱山に入った團琢磨でした。團琢磨は、作曲家團伊玖磨の祖父です。三池炭鉱の近代化・合理化を進め三井財閥の中心会社となる三井鉱山会長になった團琢磨は、その後三井財閥の総帥にまで上り詰めます。1997年(平成9)閉山。2015年(平成27)「明治日本の産業革命遺産」として世界文化遺産に登録。

うたごえ行動隊ニュース No. 7
安保阻止・三池共闘
うたごえ行動隊ニュース
拡大する共闘の炎!
うたごえ行動隊 一、五〇〇名に達す
首をかけても三池へ
ひろまる
「三池の主婦の子守唄」
斗争経過表